

# 令和4年度 第2回 金沢区地域防災拠点運営委員会 連絡協議会

令和5年3月16日(木)14時30分～  
金沢公会堂 講堂

## 次 第

### 1 会長 挨拶

### 2 区長 挨拶

### 3 議 題

#### 議題1 令和4年度 事業報告

- (1) 令和4年度地域防災拠点訓練活動事例報告(資料1)
- (2) 令和4年度拠点訓練見学会 及び 拠点ブロック連絡会の実施状況報告(資料2・3)

#### 議題2 令和5年度 重点取組事項

【拠点ブロック連絡会から見た各課題への対応】(資料4)

- (1) 防災備蓄用スペースの見直しについて
- (2) 参集後の速やかな拠点開設について
- (3) ペット同行避難について

### 4 事務局からのご依頼について

- (1) 令和4年度 地域防災拠点活動実施報告書 【提出期限：令和5年5月12日(金)】
- (2) 令和5年度 地域防災拠点活動実施計画書・助成金請求書 【提出期限：令和5年6月30日(金)】  
※報告書等、記載時の留意事項あり
- (3) 緊急時情報システム登録書

### 5 質疑応答・その他

<次回開催予定について>

令和5年度 第1回 金沢区地域防災拠点運営委員会 連絡協議会

日時：令和5年5月25日(木)14時～

場所：金沢公会堂 講堂

## 令和4年度の役員体制（令和4年7月11日～）

役 職	氏名	拠点
会 長	大胡 隆文	富岡小学校
副会長	岩崎 建一郎	瀬ヶ崎小学校
副会長	鈴木 正徳	文庫小学校
監 事	白井 益弘	並木中学校
監 事	高林 泰雄	八景小学校

## 【令和4年度 拠点訓練見学会の実施状況】

資料2

地域防災拠点の訓練見学会を、富岡小学校にて実施しました。

内容：通常訓練＋消防と連携した「防災フェスタ」

見学会参加者 19名、総参加者 508名



11月12日（土）富岡小学校グラウンド・体育館

- ・多くの人が参加する訓練形態について知ることができ、参考になった。
- ・学校との協力関係の築き方について知ることができた。
- ・他拠点の方と意見交換ができ、多くの学びがあった。

## 【令和4年度 拠点ブロック連絡会の実施状況】

26拠点を6つのブロックに分け、計6回実施しました。

内容：各拠点が抱える課題（全般）について意見交換

拠点ブロック連絡会（6回合計 79名）



7月～9月 金沢区役所会議室／金沢シーサイドタウン連合自治会館

- ・意見交換の中で各拠点の取組を知ることができ、有意義だった。
- ・学校との協議や関係づくりが重要だと分かった。
- ・課題の抽出だけでなく、ここから掘り下げていくことが必要だと思う。

拠点訓練見学会及びブロック連絡会については、内容を見直しつつ、来年度も実施していきたいと考えております。また、ブロック連絡会のご意見を基に、令和5年度の重点取組事項について検討いたしました。

## 【令和 4 年度拠点ブロック連絡会 ご意見集約】

ご意見 (抜粋)	背景・課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 備蓄庫のスペース不足</li> </ul>	<p>現在の備蓄品について、見直しをする必要がある。併せて備蓄スペースの拡充についても検討が必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マニュアルは配られてはいるが読んでいる人は少ない (読合せが必要)</li> <li>・ 震度 5 強での参集について知らない人がいる</li> <li>・ 震度 6 以上の場合には委員でも参集できない人が多いと予想される</li> <li>・ 鍵を持っている人が限られている</li> <li>・ 初めての人でも開設できるマニュアルが必要</li> <li>・ 集合時のルールが浸透していない</li> <li>・ 避難者の役割分担についても要検討 (委員は指示を出し動いてもらう役割)</li> </ul>	<p>発災時にすぐに参集できる運営委員が少なくても (マニュアルやルールが浸透していない状況でも)、開設できる仕組み作りが必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペット同行避難訓練ができていない</li> <li>・ 自治会に犬部を作って運営委員と連携したい</li> <li>・ ペット対応のフォローをどこまでやるか</li> <li>・ ペット収容の場所の検討が必要 (ペット対策委員会を立ち上げる必要がある)</li> <li>・ 障害者、幼児、外国人が避難所に来た時の対応が決まっていない</li> <li>・ 障害者には様々な状態の人がいると思うが、理解できていない</li> <li>・ 車いす対策ができていない</li> <li>・ 物資配給訓練ができていない</li> <li>・ 感染症対策訓練ができていない</li> <li>・ 資機材は誰でも取り扱えるよう訓練しておくことが大切</li> </ul>	<p>これまで取り組んでこられなかった課題に対し不安がある。「ペット同行避難」についてルール作りができていないという課題については、特にご意見が多かった。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練参加者が少ない</li> <li>・PTAやおやじの会のメンバーも委員会に入ってもらいたい</li> <li>・任期が短いと引継ぎが難しいが、任期が長いと後任が育たない</li> <li>・任期をなくしたい（現在は2年交代）</li> <li>・自治会町内会の役員と兼任している場合は発災時に学校には来られない</li> <li>・委員の役割が明確化されていない</li> <li>・女性視点の欠如（委員に女性を増やしたい）</li> <li>・限られた人で拠点の運用が決められている（助成金の使途に意見できない）</li> <li>・マンション住人はそもそも在宅避難する想定でいるので参加すること自体に抵抗がある</li> <li>・避難者も運営に関わることの周知が必要（行政による広報が不十分）</li> <li>・動画で委員会の内容を共有したい</li> <li>・運営費が足りない（各家庭から少しでも徴収できればよいが）</li> <li>・立地的に、避難所自体の安全性が不安</li> <li>・車での避難についてのルール作り</li> <li>・自治会所属者以外の避難者が来た時の対応について</li> <li>・小中学生の訓練参加が必要だと思う</li> <li>・学校との意思疎通ができていない</li> <li>・授業中に発災した場合について学校と話できていない</li> </ul>	<p>その他諸々の課題がある。自助・共助の重要性や在宅避難の推奨、避難者も運営に携わること等については、区役所から繰り返し広報を実施する必要がある。</p>
---	--

## 令和5年度 重点取組事項

## ①防災備蓄用スペースの見直しについて

1月に実施したアンケートを基に、市役所危機管理室主導で**備蓄資機材**を見直します。結果は令和5年度第1回連絡協議会にてご報告予定です。

また、**備蓄用スペースの拡充**に向け、学校と検討してまいります（移動が必要な備蓄資機材量と空きスペースの確認、物置設置の可否等）。

## ②参集後の速やかな拠点開設について

**金沢区版拠点開設キット（参考資料）**を、拠点運営委員会のご意見を伺いつつ、作成・配付します。印字したものに加え、データもお渡しして加筆・修正いただけるようにいたします。

防災訓練がより実践的なものとなるよう、ご活用ください。

## ③ペット同行避難について

**ペット同行避難**について、各拠点でのルール作りに向けて取り組んでまいります。区生活衛生課による出前講座を実施するほか、ペット同行避難の**訓練見学会**を実施し、各拠点の皆様にご覧いただけるようにいたします。

<ペット同行避難訓練見学会：10月14日（土）並木中学校にて実施予定>

誰が最初に到着しても地域防災拠点を開設・運営できる体制をつくり、地域防災力を高めます

# 金沢区版拠点開設キット（案）

市内で震度5強以上の地震が発生した際、地域防災拠点を開設していただくこととなりますが、日頃から中心的な役割を担っている運営委員の方がいち早く参集できるとは限りません。また、習熟度の高い人でも、発災直後の冷静な対応は難しいかもしれません。あるいは、委員が交代して間もない頃に地震が起こる可能性もあります。

そういった不安を解消するため、来年度「金沢区版拠点開設キット」を作成し、各拠点に配付したいと考えております。

導入実績：中区、磯子区、東京都大田区、新宿区、文京区、北区、台東区など



拠点マニュアルを  
読み込めていない



冊子のマニュアルはあるが  
冊子だけだと現場で  
スムーズに開設できるか不安

## キットの特長



### 1. 開設時の手順書等について、必要なタスクごとに分かりやすく収納

- ・拠点開設にあたって必要な作業をまとめた手順書、避難者受付票などを一式収納します。
- ・タスクごとに各ケースに収納し、作業分散もできるようにします。

#### < 収納ケース（例） >

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ①本部の立ち上げ  | ②施設の安全点検    |
| ③避難者受付の設置 | ④災害情報の収集・伝達 |
| ⑤トイレの準備   | ⑥飲料水の確保     |

### 2. 拠点開設を分かりやすく、スムーズに行うことができる手順書

- ・運営委員に限らず、最初に参集できた人たちで拠点開設をスムーズに行うことができるよう、必要最小限の情報・手順にまとめます。
- ・防災訓練の際にご活用いただくことで、より実践的な内容となります。
- ・区役所で標準的なものを作成し、**各拠点の実情に合わせて加筆・修正**できるようにします。

令和5年 月 日

金沢区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

会長 大胡 隆文 様

拠点名 \_\_\_\_\_ 地域防災拠点運営委員会

代表者住所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

印

## 令和4年度 地域防災拠点活動実施報告書

次のとおり地域防災拠点活動を実施しましたので報告します。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日実施分)

### 実施報告

事業項目	実施時期	参加人数	摘要		支出金額
防災訓練	年 月	人			円
	年 月	人			円
	年 月	人			円
資機材取扱訓練	年 月	人			円
	年 月	人			円
会議・話し合い等	年 回	延べ 人			
資機材等の購入	品 名	数量	品 名	数量	円
その他					円
合計					円

※令和5年5月12日(金)までに事務局(金沢区役所総務課)に提出してください。

※領収書の写しまたは金銭出納簿を添付してください。

区役所記入欄

令和4年度交付額(ア)	支出金額合計(イ)	差引(ア)-(イ)
円	円	円



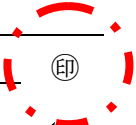
金沢区  
会長

# ●報告書作成における注意点

拠点名 \_\_\_\_\_

代表者住所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_



## 令和4年度 地域防災拠点活動実施報告書

※必ず押印をお願い  
します。

次のとおり地域防災拠点活動を実施しましたので報告します。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日実施分)

### 実施報告

事業項目	実施時期	参加人数	摘要		支出金額
防災訓練	年 月	人			円
	年 月				円
資機材取扱訓練					円
会議・話し合い等					円
資機材等の購入	品名	数量	品名	数量	円
その他					円
合計					円

※摘要欄には、訓練名等を記入してください。  
※雨や雪等により、中止となった場合、その旨をご記入ください。

※水缶、米、ヘルメットなど、具体的な品名をご記入下さい。  
併せて数量の記載もお願いします。

※令和5年5月12日(金)までに事務局(金沢区役所総務課)に提出してください。

※領収書の写しまたは金銭出納簿を添付してください。

区役所記入欄

# 区役所で記入します

金沢区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

会長 大胡 隆文 様

拠点名 \_\_\_\_\_ 地域防災拠点運営委員会

代表者住所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 委員長 \_\_\_\_\_ 印

## 令和5年度 地域防災拠点活動実施計画書・助成金請求書

次のとおり地域防災拠点活動を実施しますので、助成金を請求します。

### 1 実施計画

事業項目	実施時期	参加予定人数	摘 要	
防災訓練	年 月	人		
	年 月	人		
	年 月	人		
資機材取扱訓練	年 月	人		
	年 月	人		
会議・話し合い等	年 回			
資機材等の購入	品 名	数量	品 名	数量
その他				

2 助成金請求金額      ¥ \_\_\_\_\_

3 振込先金融機関      次の口座に振り込んでください。

代表者氏名 委員長 \_\_\_\_\_ 印

振込先金融機関	銀行・信金・農協		支店・出張所・支所			
口座種別	普通・当座	口座番号 ※1				
フリガナ						
口座名義 ※1						

※1 銀行名・口座種別・口座番号・口座名義は、通帳を確認して記載してください。

記載内容に誤り等があった場合には、振込手数料が余分に発生します。

※2 令和5年6月30日（金）までに事務局（金沢区役所総務課）に提出してください。

# ◎請求書作成における注意点

拠点名 \_\_\_\_\_ ※4月1日以降の日付をご記入ください

代表者住所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 委員長 \_\_\_\_\_ (印)

## 令和5年度 地域防災拠点活動実施計画書・助成金請求書

※必ず押印をお願いします。

次のとおり地域防災拠点活動を実施しますので、助成金を請求します。d

### 1 実施計画

事業項目	実施時期	参加予定人数	摘 要	
防災訓練	年 月	人		
	年 月	人		
	年 月	人		
資機材取扱訓練	年 月	人		
	年 月	人		
会議・話し合い等	年 回			
資機材等の購入	品 名	数量	品 名	数量
その他				

請求金額は12万円から振込手数料を引いた額を記入してください。

横浜銀行…¥119,340

他の金融機関…¥119,120

2 助成金請求金額 \_\_\_\_\_ ¥

3 振込先金融機関 次の口座に振り込んでください。

※必ず押印をお願いします。

代表者氏名 委員長 \_\_\_\_\_ (印)

振込先金融機関	銀行・信金・農協	支店・出張所・支所

・本請求書と一緒に口座の写しもお提出いただきますよう、お願いいたします。

フリガナ	
口座名義	

※1 銀行名・口座種別・口座番号・口座名義は、通帳を確認して記載してください。  
記載内容に誤り等があった場合には、振込手数料が余分に発生します。

※2 令和5年6月30日(金)までに事務局(金沢区役所総務課)に提出してください。

## 地域防災拠点活動奨励助成金に関する注意点

### 【活動報告書】

- ・領収書のあて名は〇〇地域防災拠点で統一をお願いいたします。
- ・自治会、町内会の補助金と同一の内容がないかご確認ください。
- ・報告書の添付資料は出納簿、領収書のどちらかで大丈夫ですが、出納簿のみの場合でも必ず領収書の保管はしてください。
- ・備蓄品、炊き出し等で使用する食糧費は助成金の対象ですが、訓練、委員会での**弁当などの食糧費は対象外**なのでご注意ください。なお、**お茶、コーヒー等の飲料は助成金の対象**となります。

### 【請求書】

- ・請求書の日付は令和5年**4月1日以降**の日付でご提出ください。
- ・印を押す場所が2か所ございますのでお気をつけください。
- ・請求金額は12万円から振込手数料を引いた額をご記入ください。  
**横浜銀行：119,340円**  
**その他の銀行：119,120円（2021年10月から改定されています）**
- ・振込エラーを防ぐために**口座の写しもご一緒に提出ください。**

令和4年度の活動報告書の提出期限は**令和5年5月12日（金）**  
令和5年度の請求書の提出期限は**令和5年6月30日（金）**  
となります。

## 緊急時情報システム登録書

会長の交代等により、現在の登録内容が変更となる場合は、ご提出ください。

※ 金沢区のホームページからも変更可能です。

**現在の登録内容に変更がない場合には、提出不要です。**

## (1) 登録者基本情報 (必須記載です。)

① 自治会・町内会名 もしくは 地域防災拠点名	
② 登録者氏名	
③ 自宅電話番号	
④ 登録者役職 (該当に☑、複数可)	<u>自治会・町内会</u> <input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> 副会長 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <u>地域防災拠点</u> <input type="checkbox"/> 委員長 <input type="checkbox"/> 副委員長 <input type="checkbox"/> その他 ( )

## (2) 追加情報

自宅電話番号以外への発信を希望される場合は、以下に記載をお願いします。

発信先 (いずれかに☑)       携帯電話       eメール (携帯のみ)

発信先番号または携帯メールアドレス
-------------------

※ eメールアドレスの「o (オー)」と「0 (ゼロ)」にフリガナを入れてください。

※提出は、**窓口への持参、FAX、郵送** のいずれかをお願いいたします。

FAX : 0 4 5 - 7 8 6 - 0 9 3 4 (送付書不要)
郵送 : 〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1 総務課庶務係 行

## ホームページでの登録内容変更方法

金沢区ホームページの緊急時情報システムのページにアクセスし、新しく登録される方の情報を入力してください。

金沢区 緊急時情報システム

検索



## 金沢区緊急時情報システムについて

災害等緊急時に必要な情報の受伝達を、電話により迅速かつ確実に行うシステムです。

### 1 操作方法

#### ○電話への発信を希望された方

- ・電話を受信すると「こちらは金沢区緊急時情報システムです。」から始まる自動音声がかかります。ガイダンスに従って設問の該当する番号を押しボタンでお答えください。
- ・応答がなかった場合、または留守番電話の場合は一定時間に3回程度のリダイヤルを行います。
- ・リダイヤルを含めて受信できなかった場合は、050-3159-5802に電話をかけ、ガイダンスに従ってご回答ください。

#### ○Eメールへの発信を希望された方

- ・メール本文に書かれた電話番号（050-3159-5802）へ電話をかけてください。「こちらは金沢区緊急時情報システムです。」から始まる自動音声がかかります。ガイダンスに従ってご回答ください。

### 2 注意事項

#### ○システム（050-3159-5802）へ電話をかける場合

- ・ご自宅の電話または別途番号をご登録いただいた電話からかけてください。（システムが電話番号によりユーザーの識別を行うため。）

#### ○Eメールの設定

- ・kz-somu@city.yokohama.jpからのメールを受信拒否対象としないようにしてください。

#### ○ボタン操作がうまくできない場合

- ・受信しても回答ができない、ボタンを押しても次のメッセージに進まないなど、操作がうまくできなかった場合は、次の方法をお試しください。
  - ① 「まずはじめにコメマークを押してください」のメッセージの後に、「\*」を3回押す。
  - ② ①でもうまく行かない場合は、「まずはじめにコメマークを押してください」のメッセージの後に、「\*」ではなく「#」を3回押す。
- ・上記方法でも操作ができない場合は下記担当までご連絡ください。

### 3 その他

#### ○個人情報の取扱い

- ・「金沢区緊急時情報システム」の登録書により収集しました電話番号及びメールアドレスの個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、当該システムの利用目的に限って利用します。

<担当>

担当 総務課防災担当

電話 045-788-7706/FAX 045-786-0934

Mail kz-bousai@city.yokohama.jp